

あとがき

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が世界的に猛威を奮っている。図らずも現代の科学や医学について考える機会になった。第1に、未知の疾患の恐怖と向き合いながら、わずか2カ月間で、ウイルスの同定や構造解析、臨床像の分析、そしてランダム化比較試験まで成し遂げ、科学的エビデンスを築いた世界の研究者、医療者の貢献に感動した。特に中国やシンガポールの研究者、医療者の活躍に驚嘆したが、その一方で日本は世界と歴然とした差をつけられてしまったと感じた。長年にわたり科学・医療分野に投資した国とそうでない国の差が如実に現れたように思う。『Nature』誌は数年前から警鐘を鳴らしていた¹⁾が、日本は人口あたりの論文数、大学の研究資金、研究者数、そして博士課程の学生数もいずれも先進国で最低レベルである。私たちは失速した日本の科学の現状を認識し、これからどうすべきかを真剣に考える必要がある。

第2に、緊急時における科学の質の保証について考えさせられた。1つは論文の質の問題である。今回初めて medRxiv/bioRxiv というプレプリントサービスに登録された論文を多数読んだ。これは査読前の医学、生物学分野の論文を受付け、新しい知見の迅速な共有やフィードバックを可能にする利点がある一方、登録論文は玉石混交であり、論文の質を見極める能力がなければ、その共有は誤った情報の流布につながると感じた。もう1つは臨床試験の質の問題である。既に中国では抗 HIV 薬の効果についてランダム化比較試験による検証を完了し、論文として報告し

た²⁾。一方、本邦ではシクレソニド (オルベスコ[®]) やファビピラビル (アビガン[®]) の効果の検証が「観察研究」として行われると言う。一刻も早い薬剤の開発が望まれるとは言え、これらの薬剤は未承認薬、適応外薬である。ディオバン事件などを契機として、臨床研究を国の監視下で適正に行うために制定された臨床研究法によって最も規制されるべき「特定臨床研究」に該当する。緊急時という名のもとに、科学の質がないがしろにされることがあってはならない。

最後に、科学的エビデンスを根拠とした議論は、実社会では容易ではないことを痛感した。例えば PCR 検査や学校閉鎖、集会や活動自粛の解除の是非に関する議論がテレビなどで盛んに行われているが、議論の前提となる科学的エビデンスがうまく共有されていないように感じた。『Nature』誌の Editorial では、政権幹部に COVID-19 についてアドバイスする人たちは、科学的エビデンスに基づいて行すべきと強調している³⁾が、現状はそれができていないことを端的に示している。科学的エビデンスに基づく議論の大切さを、社会に向けて主張することができるのは研究者、医療者であることをあらためて認識した。(下畑享良)

文献

- 1) Nature Index 2017 Japan. Nature **543**: S1-S40, 2017
- 2) Cao B, et al: A trial of lopinavir-ritonavir in adults hospitalized with severe Covid-19. N Engl J Med 2020 Mar 18 [Epub ahead of print]
- 3) Coronavirus: three things all governments and their science advisers must do now. Nature **579**: 319-320, 2020

編集顧問

生田 房弘	石塚 典生
糸山 泰人	内山真一郎
大友 英一	梶 龍兒
河村 満	桑原 聡
高坂 新一	作田 学
杉田 秀夫	辻 省次
寺本 明	中里 洋一
中込 忠好	彦坂 興秀
平山 恵造	藤澤浩四郎
真柳 佳昭	水澤 英洋
水野 美邦	森 啓
柳澤 信夫	

編集委員

神田 隆 (編集主幹)	
酒井 邦嘉	下畑 享良
高尾 昌樹	三村 将
虫明 元	

編集同人

入来 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
木村 和美	久保 義弘
栗栖 薫	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰
	(五十音順)

オンライン投稿

ID : brain PW : nerve

本誌は MEDLINE に

収載されており、掲載論文は PubMed で検索可能です。

BRAIN and NERVE 第72巻第5号

2020年5月1日発行 (毎月1回1日発行)

定価: 本体 2,700 円 + 税 (送料実費)

2020 年年間購読料 (送料弊社負担・本体価格)

冊子版 34,080 円

電子版/個人 34,080 円

冊子 + 電子版/個人 39,080 円

ご購入に関するお問い合わせ先 (販売部直通)

TEL 03-3817-5659 FAX 03-3815-7804

印刷所

(株) アイワード TEL 011-241-9341

広告申込

(株) ハイブリッジエージェンシー TEL 03-3814-0089

◆本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

◆本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者などの第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】 (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、その都度事前に出版者著作権管理機構 (TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

◆「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

編集室直通

TEL 03-3817-5701

FAX 03-3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn

担当: 小路・小段・前野

Published by IGAKU-SHOIN

Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku,

Tokyo ©2020, Printed in Japan